

初めて授業で合気道

師範迎え実践



生徒に教える田坂さん

「普段の生活変えるきっかけに」



指導を受ける生徒

城南中

新宮市立城南中学校は8日、同校で合気道熊野塾師範の田坂光男さんと門下生のオンドレイ・トラヴィニッチェクさんを招き、市中学校で初めての合気道の授業を実施。2年生64人は、同市

で盛んな合気道を生徒に伝えることを趣旨に、計5回の稽古を行う。同授業は、田坂さんとゆかりのある同校でモデル授業を行い、課題などを見つけて進める予定。はじめに田坂さんは合気

道と新宮市、サンタクルーズ市の関係性について述べ、「合気道には試合がなく、稽古のみ。互いを尊重し、感謝の気持ちを学んでほしい」と呼び掛けた。

その後、稽古に移り、正座での礼儀作法や「肩手取り」「相どり」など、技の名前をお覚え、実践でそれぞれの技を試した。生徒は、技の様式に苦戦しながらも、田坂さんらから指導を受け、合気道について学んだ。最後に感想を紙に書き、今回の授業の振り返り。

仮谷心さんは「合気道について全く知らなかったが、それぞれの技に手順があることなどを学

び、今後はやり方に気をつけ、真面目に取り組みたいと感じた」と話した。和平蓮くんは「はじめ肩手取りの力の入れ加減など、技が難しかった。授業を受ける前は合気道に対して、過激で痛そう

な印象があったが、安全ということが分かり、自然に技ができるようになっていたいと思った」と意気込んだ。

田坂さんは「座って話を聞くとときは集中していたが、合気道には何回も練習しなければいけない難しい技が多く、生徒が集中力を持続させることが難しいように感じた。合気道は姿勢を整える効果があり、普段の生

- ◇保護者対象に救命法講習会 ② (伊勢路)
- ◇夕涼み会 写真特集 ④
- ◇飲食業の活性化に向けて ⑦
- ◇那智の滝 しめ縄張り替え ⑨
- ◇社会人バレーボール大会 ⑩